

15 泌尿器科

選択研修（1ヵ月以上）

（1）一般目標

患者のプライマリケアが適切に行えるようになるため、泌尿器科領域の基礎的な知識や技術を習得し、診断・治療における問題解決力、重症度、緊急度の判断を身に付ける。

（2）行動目標と実践（OJT）

1）診断力の向上

- ①泌尿器科疾患の診断に必要な臨床検査を選択できる。
- ②導尿、カテーテル挿入技法、膀胱、腎盂洗浄、灌流洗浄、結石による疼痛管理を理解し、実施できる。
- ③病状の診断に役立つ超音波検査の特性を理解し、実施できる。
- ④手術に助手として参加し、基本手技を習得する。
- ⑤前立腺生検検査に助手として参加し、前立腺所見と生検手技を学ぶ。

2）治療の実践

- ①外来の患者について指導医の指導のもと、診察を経験する。
- ②小手術を経験する。
- ③膀胱瘻、腎瘻造設に助手として参加する。
- ④腎後性腎不全時の内視鏡カテーテル操作手技を経験する。
- ⑤手術に助手として参加し、指導医または上級医の指導のもと、基本手技を学ぶとともに術前・術後の管理を行う。
- ⑥手術後にポート・ダヴィンチ Si の操作手技をスキルシュミレーターで学ぶ。
- ⑦腹腔鏡の手技のブラックボックスによるトレーニングを行う。

【標準的週間スケジュール】

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	透析 外来 回診	透析／手術	透析 外来 回診	透析／手術	透析 外来 回診
午後	透析／検査	手術	透析／検査	手術	透析／検査

毎週水曜日午後 3 時 30 分からの病棟カンファレンスに参加